

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません

令和5年度佐賀県クリーニング師試験問題

3 洗たく物の処理に関する知識

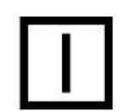
【注 意 事 項】

- 1 解答用紙に、「受験番号」と「氏名」を忘れずに記入してください。
- 2 机の上には受験票と筆記用具のみを置いてください。
- 3 携帯電話は、必ず電源を切るかマナーモードにし、机の上には置かないでください。
- 4 解答は、答案用紙にHB又はBの鉛筆(シャープペンシル)で記入してください。
- 5 1つの問題には、複数の選択肢があります。1つを選び解答してください。
- 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 7 試験中にトイレ、体の不調、筆記用具の落下など試験担当者に用事がある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 8 試験問題については、各自持ち帰ってください。

試験問題

【洗たく物の処理に関する知識】

問1 日本産業規格 J I S L 0 0 0 1 「繊維製品の取扱いに関する表示記号」とその記号の意味との組み合わせで正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

記号	記号の意味
(1) 	液温は、40℃を限度とし、洗濯機で通常の洗濯処理ができる
(2) 	酸素系漂白剤による漂白処理ができるが、塩素系漂白剤による漂白処理はできない
(3) 	洗濯処理後のタンブル乾燥処理ができる 低温乾燥：排気温度の上限は最高60℃
(4) 	底面温度150℃を限度としてアイロン仕上げ処理ができる
(5) 	平干し乾燥がよい

問2 クリーニングに関する次の問いに答えなさい。

(1) 皮革のクリーニングに関する記述として正しいものはどれか。次の中から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- A. 洗浄は、汚れをパウダーに吸着させて洗うパウダークリーニングを使用する。
- B. 汚れ、シミが深部まで浸透しにくく、落ちやすい。
- C. 仕上げは人体プレス機を使い、60～70℃で蒸気量を少なめにして短時間処理をする。

(2) シミ抜きに関する記述として誤っているものはどれか。次の中から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- A. 不溶性の汚れには、泥、墨汁、カビがある。
- B. 水溶性のシミは、霧吹きで霧をかけると、シミよりも生地の方が水分を早く吸収する。
- C. 市販の水溶性シミ抜き剤には、アルカリ性のものと酸性のものがあり、タンニン系のシミには酸性のシミ抜き剤を使う。

(3) ランドリーに関する記述として誤っているものはどれか。次の中から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- A. 予洗は、使用薬剤としてアルカリ剤を用い、水量は本洗いよりも多めで、温度は40℃以下にする。
- B. 漂白剤は、汚れを分解して漂白し、衣類殺菌の効果があるが、次亜塩素酸ナトリウムは、作用が強く繊維をいためやすい。
- C. ランドリー用水の条件は、液性が中性で硬水であること。

(4) 特殊クリーニングに関する記述として、正しいものはどれか。次の中から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- A. 毛皮クリーニングは、脱脂されるので、ドライクリーニングは避ける。
- B. 和服のクリーニングで、洗い張りは石油系溶剤で着物全体を浸漬して洗う方法で、乾燥は、ハンガーに掛け立体乾燥で40℃以下の低温で行う。
- C. カーペットのクリーニングで、シャンプー洗いは洗浄効果が最も大きいですが、脱色、収縮のおそれのあるものには応用できない。

問3 次の衣料用の繊維の説明で、文中()内の中から正しい語句を選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) アクリルは、アクリルニトリルを重量比で85%以上含む合成繊維で、最も(A. 綿 B. 麻 C. 羊毛)に似た性質を持つ。

- (2) (A. ポリエステル B. ポリ乳酸 C. ポリノジック) は、三大合繊の一つで耐熱性・耐光性がナイロンより優れている。
- (3) (A. レーヨン B. ロープーマ C. アラミド) は、ナイロンの一種で、強度は普通だが耐熱性、難燃性に優れたメタ系と、強度、難燃性、耐熱性の非常に高いパラ系がある。
- (4) (A. アセテート B. キュプラ C. ビキューナ) は、湿潤強度、摩耗強さ、耐久性などレーヨンより優れており、ほとんどが長繊維で、光沢と滑りのよさから高級裏地や婦人用インナーに使われている。
- (5) ポリウレタンは、一般に (A. リヨセル B. スパンデックス C. モダクリル) ともいわれ、ゴムのように大きな伸縮回復力のある弾性繊維である。
- (6) (A. ビニロン B. ケナフ C. ナイロン) は、ポリアミド系合成繊維の一般名で、世界最初の合成繊維であるが、欠点は日光やガスなどによる黄変と、熱に対して弱いことである。

問4 ドライクリーニングに関する次の記述のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) ドライクリーニング溶剤の特性とドライクリーニング適性との関係において、カウリブタノール値 (KB値) が大きいほど、油溶性の汚れの洗浄力が大きく、洗浄時間を短縮できる。
- (2) ドライクリーニング溶剤のテトラクロロエチレンは、引火性があり消防法の規制を受ける。
- (3) チャージシステムでは、ソープが規定濃度であっても、繰り返し使用によりソープが汚れを含んでいると安定した洗浄力が期待できない。
- (4) ドライ仕上げの際、上ごて蒸気を使用すると品物をふくらませる効果があるので、柔らかく仕上がる。
- (5) 石油系ドライ機の使用時は、引火点が40℃以上の石油系溶剤を

使用する。

問5 次の文章のうち、正しいものには○印を、誤っているものには×印を解答欄に記入しなさい。

- (1) リネンサプライ業では、麻製のみが取り扱い対象品である。
- (2) 洗剤や仕上げ剤などのイオン性によって、薬剤の併用性を判断する。アニオン系とノニオン系の併用は、イオン結合を起こして本来の効能が相殺される。
- (3) 塩化ビニル樹脂を基布にコーティングした塩化ビニル素材は、ドライクリーニングできない。
- (4) 強撚糸織物の仕上げ時は、蒸気を多めにし、あて布は使用しない。
- (5) 特殊プリント加工品のクリーニングは、テトラクロロエチレンでネット使用がよい。

解答用紙

【洗濯物の処理に関する知識】

受験番号	氏名

問1 (4点×5=20点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
×	○	○	×	×

問2 (4点×4=16点)

(1)	(2)	(3)	(4)
C	B	C	A

問3 (4点×6=24点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
C	A	C	B	B	C

問4 (4点×5=20点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
○	×	○	×	○

問5 (4点×5=20点)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
×	×	○	×	×